

AEAJ認定アロマセラピスト 公式テキスト（2024年10月改訂版）

この度、アロマセラピーインストラクターおよびアロマセラピストの公式テキスト3種*の内容を再構築し、『AEAJ認定アロマセラピーインストラクター 公式テキスト』『AEAJ認定アロマセラピスト 公式テキスト』として改訂いたしました。

これからの社会で、アロマセラピーを軸として幅広く活躍するための知識を習得できるよう、各分野の有識者の監修のもと、専門的な内容をわかりやすく実践的に学べるテキストを目指しました。

* 『アロマセラピーインストラクター・アロマセラピスト 公式テキスト（共通カリキュラム編）』『アロマセラピーインストラクター 公式テキスト（独自カリキュラム編）』『アロマセラピスト 公式テキスト（独自カリキュラム編）』

■改訂のポイント

1. 各分野の専門家による監修で、正しい専門知識が身につく
2. アロマセラピーのエビデンス情報が充実（研究データや、調査結果に基づくお悩み別精油一覧などの情報を追加）
3. 身体のしくみと不調の関係が学べる
4. 専門家として、アロマセラピーを活用したケアを提案できるようになる
5. 実践的なケーススタディで、学んだ知識をアウトプットできるようになる
6. 豊富な図やイラストでわかりやすく解説
7. 【アロマセラピストの公式テキスト限定】トリートメント動画付きで実践的に手技を学べる

■章立て対応表（アロマセラピスト）

章	章タイトル	旧テキスト該当分野
1	アロマセラピートリートメントを知る	ボディ・フェイストリートメント理論 [セラピスト独自]
2	アロマセラピートリートメントとコミュニケーション	コンサルテーション理論および実技、カルテ作成指導 [セラピスト独自]
3	アロマセラピートリートメントの準備と衛生管理	衛生学 [セラピスト独自]
4	アロマセラピートリートメントを行う	ボディ・フェイストリートメント理論、ボディ・フェイストリートメント実技 [セラピスト独自]
5	ケーススタディと認定試験	ケーススタディ [セラピスト独自]
6	アロマセラピストとして活動する	なし

■主な変更ポイント 1/2 (2024年8月現在)

章	章タイトル	学習の目的	該当箇所	主な変更内容
	アロマセラピストとは			<ul style="list-style-type: none"> アロマセラピスト像を刷新
1	アロマセラピートリートメントを知る	アロマセラピートリートメントの目的と作用を理解する	アロマセラピートリートメントとは	<ul style="list-style-type: none"> 「AEAJによるアロマセラピートリートメントの目的」を追加
			アロマセラピートリートメントの作用	<ul style="list-style-type: none"> 新規
2	アロマセラピートリートメントとコミュニケーション	コミュニケーションとカウンセリングの基礎知識とスキルを習得する	コミュニケーションと信頼関係	<ul style="list-style-type: none"> 新規
			満足度を左右するカウンセリング	<ul style="list-style-type: none"> コンサルテーション→カウンセリングに用語変更 ※アロマセラピーインストラクターの活動としてのコンサルテーション（香りビジネスのコンサルタントの意）と混同するため、より一般的で意味がわかりやすい言葉に修正
			「傾聴・受容・共感」で寄り添う	<ul style="list-style-type: none"> 「カウンセリングに適した環境づくり」について追加
			カウンセリングの実施	<ul style="list-style-type: none"> 「カウンセリングシート」「トリートメントシート」をカルテとする考え方に整理 「施術前のカウンセリングのステップ例」を追加 プライバシーや個人情報保護の観点から、「カウンセリングで聞き取る内容」「カウンセリングシートへの記入内容」について最小限に見直し 「精油や植物油選びのステップ例」を追加 「施術中の確認」を追加 「施術後のカウンセリングのステップ例」を追加
3	アロマセラピートリートメントの準備と衛生管理	衛生管理と準備を正しく実行できるようになる	アロマセラピートリートメントにおける衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> 「部屋の換気」についての情報を追加 「手指の洗浄の仕方」を最新情報に変更 物理的消毒法から「日光消毒法」を削除 ※日本薬局方に基づいた内容に変更 科学的消毒法に「両性界面活性剤による消毒」を追加 ※サロン等で一般に使われているため
4	アロマセラピートリートメントを行う	基本のトリートメント技術を習得する	アロマセラピートリートメントの基本手技	<ul style="list-style-type: none"> 「技術を身につけるうえで大切なこと」「手技の流れ」を追加 「全身の基本部位」に「プライベートゾーン」を追加
			アロマセラピートリートメントを行う姿勢	<ul style="list-style-type: none"> 新規
			基本の手技	<ul style="list-style-type: none"> 各手技の「目的」を修正 各手技に「主なバリエーション」を追加
			手技により期待できる作用	<ul style="list-style-type: none"> 医学的な視点をもとに内容を刷新
			アロマセラピートリートメントの流れ	<ul style="list-style-type: none"> 新規

■主な変更ポイント 2/2 (2024年8月現在)

章	章タイトル	学習の目的	該当箇所	主な変更内容
			ボディトリートメント	<ul style="list-style-type: none"> 新規
			フェイス・ヘッドトリートメント	<ul style="list-style-type: none"> 新規 ヘッドをトリートメントの対象部位に追加
5	ケーススタディと認定試験	カウンセリング内容を踏まえ、自分でトリートメントプランを作成し、適切な技術を提供できるようになる	ケーススタディのポイント	<ul style="list-style-type: none"> 新規
			ケーススタディの実践	<ul style="list-style-type: none"> ケースごとに「カルテ記入例（抜粋）」「カウンセリングの流れ」「トリートメントシートの記入例」を追加
			カルテ演習と実技試験	<ul style="list-style-type: none"> 「カルテ演習の条件」を30ケース→10ケースに変更 10ケースのうち6ケースは、ケーススタディの学習と兼ねることができる形に変更 30ケースのうち10ケース以上でボディ&フェイスを実施→10ケースのうち5ケース以上でボディ&フェイス&ヘッドを実施する形に変更 「協力者の人数」を6名以上→4名以上に変更 「実技試験の内容」を変更
6	アロマセラピストとして活動する	4つの実例を通して、アロマセラピスト資格の活かし方や必要なスキルを学ぶ		<ul style="list-style-type: none"> 新規

以上